



# さんりんしゃ 三輪車



ニッキー

八千代市立新木戸小学校  
《校長室だより》  
発行：校長 寺田 好江  
令和元年度 第 21号  
令和元年 10月 8日

【学校教育目標】 自らの可能性を拓く子供の育成

## 1年生、初めての校外学習

## 【千葉市動物公園】

10月3日（木）に1年生は、「千葉市動物公園」に校外学習に出かけました。天気も良く、朝から元気よく出発式を行いました。約束の合言葉は「あ・な・た」です。①んぜんに・②かよく・③のしく過ごすことを、めあてにして出かけました。動物公園の中は、グループ行動をしました。地図を見たり、時計を見たりしながら、時にはけんかになりそうになったグループもありましたが、みんな約束の場所に戻ってくることができました。ALTのコーリー先生も一緒に引率することにしたので、バスの中で英語の歌を歌ったり、レクリエーションをしたりして楽しみました。そして、ライオン舎の前担当のコーリー先生からは、すべてのグループがクリアシールをもらうことができました。

困った時ほど考えて相談しながら決めていく、学校生活ではなかなか経験できない事を経験した一日でした。出発式や帰校式の進行やあいさつなども、立派にできるようになりました。たくさんの子が色々な経験をして、できる事を増やすことが、子供たちの可能性を拓くことにつながります。

自分たちで一生懸命に考えて行動することができた1年生、とても立派でした。



## 「教師の日」(10/5) ってご存知ですか？

1994年、ユネスコが10月5日を「世界教師デー」と定めたことは、日本ではあまり知られていませんでした。しかし、世界各国では教育における重要な日として記念日になっていて、日本でも広がってきました。そんな話を7月に児童会役員にしたところ、サプライズで「先生！ありがとう集会」をしようということになりました。6年生の有志が折り紙でメダルを折り、児童会役員は各クラスに担任の先生はどんな先生か取材して原稿ができました。

「〇〇先生はこんな先生！」と発表され、「ありがとうございます！」とメダルを首にかけてもらっている先生方は、少し照れながら笑顔でいっぱいでした。子供たちから「一緒に遊んでくれる」「やさしい」「絵がうまい」「足が速い」「元気」などとほめてもらうと嬉しいものです。そして、「子供たちの為に、また頑張ろう！」とパワーが湧いてきます。一日中メダルをかけて過ごしている先生方もいました。

子供たちの未来に関わる「教師」という仕事に誇りと自信をもって、日々全力で取り組んで参ります。

